



福島 南相馬で生まれた腕時計ブランド 「Odaka」シリーズに新色3本を追加

—地域の原風景に新しい挑戦のぶどう畑をテーマに、再生の願いを込める—

◆Odaka/Salmon Grey 地域と鮭——小高に根づく“帰還”の物語

福島県南相馬市小高区に拠点を置く腕時計メーカー Fukushima Watch Company(代表取締役:平岡雅康)は、「Odaka」シリーズに Salmon Grey/Persimmon Orange/ Grape Purple の新色3本を追加し、2025年12月6日より発売開始した。

Fukushima Watch Companyは、2022年に震災後の福島県南相馬市小高区で設立された腕時計メーカー。福島が「日本のジュネーブ」と称される時計産業の拠点となることを目指し、腕時計を通じて福島から世界へ発信し、日本の腕時計産業を盛り上げていく。

「Odaka」シリーズは、Fukushima Watch Companyの拠点である福島県南相馬市小高区にインスパイアされた、クラシックなスモールセコンドの自動巻き腕時計。価格は各66,000円。

震災からの復興を経て歩み続ける南相馬市小高区に根づく文化や風景、人々の営みを色で表現し、毎日の装いに溶け込む腕時計としてデザインしている。

Fukushima Watch Companyは、福島の中で生活の中に潜む色を拾い上げることで、装う人の記憶とそっと重なる腕時計を生みだしている。

こうした色彩表現に対し、国内外の愛用者からは「色の魔術師」と評されることもある。

華美ではなく、静かな深みと物語性を持つ色調は、日々に自然と溶け込み、長く寄り添う。



この地域の川には、長い旅を終った鮭がふるさとへ戻る姿が、季節の風景として親しまれてきた。その静かで力強い流れを、グレーの文字盤に映し込んでいる。



震災後、避難区域となった小高にも、少しずつ人々が帰り、暮らしが再び育まれている。「帰る」という行為は、生きる力そのもの。

海から川へ、遡るからふるさとへ——鮭の遡上と人々の歩みを重ね合わせ、希望を帯びたグレーで表現した。

フォーマルにもカジュアルにも馴染むこの色は、「帰還」の物語を、穏やかにそして明るく手元に伝える。

◆Odaka/Persimmon Orange 小高の実りを纏うオレンジ。澄んだ艶と温もりで、日常に前向きなワンアクセント。



小高区の家々の庭先には、代々大切にされてきた柿の木が多く見受けられる。

秋に実り、冬には干し柿や柿餅となって食卓に並ぶ——その営みは、季節の恵みを分かち合うコミュニティの文化を形づくってきた。その明るさと温もりを、澄んだオレンジの文字盤に込めた。

Persimmon Orange は、家族やまちの記憶を未来へつなぐ一本。



◆Odaka/Grape Purple 小高をワインの里へ——こやぎファームの挑戦



南相馬市小高区に広がるぶどう畑。その中心で新しい挑戦を続けているのが、元酪農家の三本松貴志さん(こやぎファーム)。

震災と原発事故により酪農を断念し、家族と避難生活を送った三本松さん。しかし故郷への思いは途切れることなく、「この土地で再び生きる道をつくりたい」と、ワインづくりへの挑戦を決意。

近隣のワイン農園で経験を積み、2019年に小高へ戻ってぶどう栽培をスタート。かつて牛舎だった場所を開墾し、地域名に由来する「こやぎファーム」を立ち上げた。

現在は4ヘクタールの畑で約7種類・7000本

のぶどうを栽培。ボランティアにも支えられ、地域を代表する新しい風景となっている。



2021年に初出荷、2024年には希少な赤のスパークリングワインにも挑戦した。

三本松さんが目指しているのは、「地元で根づくワインづくり」。

地元で獲れたホッキ貝の貝殻を肥料として再利用するなど、地域の資源を生かしながら、土地の恵みをそのまま味あえるワインを追求している。

「地元の人に愛されるワインをつくりたい」。

その想いを胸に、失われた土地から未来を育てるこやぎファーム。そこで実る一粒一粒は、小高の再生と希望を象徴している。

Odaka/Grape Purpleは、この農園で生まれている「再生と挑戦の色」を宿し、まちに流れる時間を、手元にそっと宿す一本。



取扱店:全国取扱店舗/Fukushima Watch Company公式オンラインストア
<https://fukushima-watch.com/shop-list/>
<https://fukushima-watch.shop/>

人口ゼロになった街から誕生した腕時計ブランド



現在の小高区のみちの様子。いまは新しいカフェや本屋、酒蔵が並び始めている

Fukushima Watch Companyが拠点を構える南相馬市小高(おだか)区は、福島県南相馬市の南部、太平洋沿いに位置する、かつて職人の技と豊かな伝統文化で栄えた城下町だった。

しかし2011年3月、東日本大震災と福島第一原発事故の影響により、福島県内の11市町村の住民が避難を余儀なくされた。

小高もそのひとつ。以降、およそ6年間、町には誰も住むことができず、静けさに包まれた無人の街となった。



既存の「Odaka」シリーズ:左からSeaweed black・Blueberry blue・Broccoli green・Chestnut brown・Chili pepper red

あれから10年以上が経ち、いま、小高には新たな風が吹いている。

現在の人口はおよそ3,800人(震災前の人口は約12,000人)。

かつてこの地を離れた人々が戻り、初めてこの地を訪れる人々もいる。

それぞれの思いを胸に、希望とたくましさ、そして過去への深い敬意を礎として、新たな未来をともに築いている。

小高は再び、時が動き出す場所となった。

腕時計を通してパレスチナやウクライナを支援 売上の全額を寄付



社会貢献を重要な企業理念と位置づけている Fukushima Watch Companyは、2024年

11月に人道支援活動の一環としてパレスチナチャリティモデルの腕時計を10本限定で発売し、同製品本体売上の全額(販売手数料を引いた全額)をパレスチナへ寄付したのをはじめ、震災南相馬と長く深い親交の続くウクライナへのチャリティモデルの腕時計を発売し、全額をウクライナへ寄付するなど支援を続けている。



株式会社 Fukushima Watch Company

Fukushima Watch Company代表の平岡氏は、長年にわたり時計業界での経験を積み、国産の機械式時計ブランドを設立。2019年3月に世界最大の腕時計見本市「バーゼルワールド」に出展し、世界各国からディーラーやメディアが商談・取材に訪れ、取り上げられた。

東日本大震災のボランティアで関わっていた福島に魅了され、福島を日本のジュネーブ(=腕時計産業が盛んな町)にすることを旨とし、埼玉から南相馬市へ移住。Fukushima Watch Companyを設立した。腕時計を通じて、様々な情報を福島から世界へ発信し、日本の腕時計産業を盛り上げていく。

会社名:株式会社Fukushima Watch Company (フクシマウォッチカンパニー)
代表者:代表取締役 平岡雅康
設立:2022年11月
所在地:〒979-2162 福島県南相馬市小高区飯崎字南原101-8

あなたのジュエリーに、もっと長く美しさを

貴金属皮膜用電気式保護処理

プロテクト2

変色を皮膜で守る

PROTECT 2

【プロテクト2】は、金・銀・プラチナなどのジュエリーに特化した電気式保護処理剤です。ナノ単位の保護膜が、ジュエリーの美しさをしっかりとキープします。

PROTECT 2 特徴

- 新成分で保護力アップ
- 新技術「強電解処理」で層厚まで保護
- 銀本来の輝きそのまま
- 汚れ・水・空気からも守る
- 安心・安全な処方

甲府メッキ
甲府本社:〒400-0032山梨県甲府市中央5丁目2-11 Tel:055-232-4421
東京支社:〒110-0016東京都台東区台東3丁目43-10 Tel:03-5826-4067

甲府メッキが手がける新たな挑戦として、しゃぶしゃぶ専門店「別邸 糸」が誕生いたしました。

「別邸 糸」は、甲府メッキがつくる大人のためのしゃぶしゃぶ空間です。沖繩・鹿児島・東京・山梨 全国から選び抜いた食材を最も美味しく味わえるスタイルでご提供いたします。

人と人の繋がりを、落ち着いた空間でブランド豚本来の旨みを味わいながら

“別邸”ならではの静かな贅沢をご堪能ください。

有限会社アートグロウ
代表取締役 社長
池田 巨人



しゃぶしゃぶ 別邸 糸

NEW OPEN

1月5日、甲府スクランブル交差点南側にオープン!

沖繩 みるみコース
鹿児島 鹿見島毛豚コース
東京 TOKYO X コース
山梨 縄文 スイートポークコース

疲れた心を解き放つ、癒しの空間。
落ち着いた雰囲気の中で各種ブランド豚のしゃぶしゃぶをお楽しみください。

縄文スイートポークについて
山梨(右左)両側の「糸」のふろしきが他店にない独自の発想で合わせたオリジナル品種「縄文スイートポーク」は、大理石模様が多く含まれ、まろやかでとても旨味があります。また歯ごたえが強いので、やわらかく嚼けるのも特徴です。さらに良質な肉質は、さらに新種豚を高める、実用やタイニエにも効果的です。

ご予約は電話、または食べログ(QRコード)からお問い合わせください。 ※予約は10時より可能です。

TEL 055-267-7518 FAX 055-267-7519
営業時間:17:00~22:00 定休日:月・日・祝日
〒400-0031 甲府市丸の内1-16-15 新橋ビル2F